



Rotary



**イマジン
ロータリー**

2022-23 年度 RI テーマ
**IMAGINE
ROTARY**
国際ロータリー会長
ジュニアファー・ジョーンズ

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報

例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
T E L：054-646-3919 F A X：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2022-23 年度
会長：樽井 勉 副会長：渡邊博文 幹事：鈴木寿幸 副幹事：富澤賢一

例 会 第 1 4 6 5 回： 通常例会/小杉苑

ソング それでこそロータリー、われは海の子 : ソングリーダー 小嶋英公君

■ 会長挨拶

樽井勉君



こんにちは。

梅雨に戻ったような今日この頃です。
今週の水曜日に、藤枝 RC に訪問しました。
久しぶりの訪問で、懐かしい顔にたくさん出会いました。
今年、杉山静一さん 90 歳、柳原先生 89 歳、とても元気です。
他クラブへの訪問は、いつも新鮮で楽しいです。
本日は、藤枝クラブより、第 51 代会長の鈴木さん、幹事の土屋さんがお見えになりました。後ほど、ご挨拶をして頂きます。
昨日は、飲もうぜロータリーということで、「若林ガバナー協力隊 編成会議」を開き飲んできました。
今年度と次年度の会長幹事と地区副幹事の松浦さん、メインの若林さんの 6 人です。
2023 年 12 月に隊を編成確定し、2024 年 1 月より活動を始めてもらい、早めのアクションを起こします。
若林さんは、静岡、山梨の 8 グループを網羅できるように、地区幹事、副幹事、会計、委員会に送り出す委員を入れて 10 名ほどで編成したいとの

意向です。

松浦さんが、人数的に編成に難しい場合があるので、藤枝クラブ前年度会長江崎さんと話して、3～4 名応援で出してくれるよう協力体制ができているとの事でした。
藤枝クラブ今年度会長の鈴木さん、「よ～く聞いておいてくださいね。」
藤枝から初のガバナー誕生が実現できるよう、ご協力をお願いします。
ということで 会長挨拶とさせていただきます。

■ 出席報告

桑原茂君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
35/49 71.42%	41/49 83.67%

(1) 欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 飯田君 ○池ヶ谷君 ○稲葉君 ○内山君 ○大村君
- 笠原君 ○川口君 ○佐野博君 ○佐野芳君
- 鈴木健君 ○古川君 ○村松君 ○渡辺哲君
- 渡邊博君

(2) メイクアップ者

■ スマイルBOX

桑原茂君

・一年間どうぞ宜しくお願いいたします。

藤枝 RC 鈴木邦昭会長

スマイル累計額 75,000円

■ 藤枝 RC 会長挨拶



藤枝 RC 鈴木邦昭会長

皆さんこんにちは。

藤枝ロータリークラブ 51 年目会長を務めます鈴木と申します。

ロータリー歴は 14 年目で経験・知識においても未熟な浅学菲才な人間ですがどうぞよろしくお願いたします。

前年度創立 50 年となりコロナ過で日時・内容等変更はありましたが無事に記念事業・記念式典を執り行うことができ一つの節目を祝うことができました。

南クラブの皆さんにも多くの方にご出席賜り花を添えていただきましたことこの場をお借りし感謝申し上げます。ありがとうございました。

前年度のクラブスローガンは「かわらないもの。変わってゆくこと。」でそれを継承しつつ、創始から伝わる教えを大切に、これからの 10 年・50 年先を見据えて会員個々が変化・進化し地域になくはならない不可欠なクラブになるように「Change is a Chance」～変化はチャンス～と今年度のスローガンを決めさせていただきました。

時間は止まってはくれませんので、私たちは好むと好まざるとにかかわらず常に変化の中にいます。変化がなければ進化することはありません。変化を打破するには今までの流れを変えることになり大きなエネルギー・勇気が伴いますが、ひるむことなく未来に向けてチャンスをつかむ一年にしたいと思えます。

変化を生むには会員増強も欠かせないものです。期首に当たり企業診断士の方が入会していただき 43 名のスタートとなりました。

今週末にも入会候補の面談が予定されていますので、いい結果となるよう期待し元気あるクラブを維持していきたいと思えます。

コロナ過になり 2 年半が経ちクラブ運営にも多く

の変化が求められています。とりわけ夜間例会等の会員懇親会が制限され、入会二、三年目の会員は満足に親睦が深められていないのが現状です。

7 月に入り感染拡大が広がってきて慎重にならざるをおえませんが、例会以外でも、委員会・同好会・テーブルメイトの開催を促し、少人数から懇親を深めていければと思っています。

まだ先になりますが年開けて 1 月の賀詞交換例会は藤枝が担当させていただきます。

数少ない公式の懇親の場になりますので楽しい会となるよう企画し南クラブさんのご協力をいただき親交をより深められれば幸いです。

公共イメージ向上の一つとして例会のユーチューブ配信を行っています。まだまだ手探りの状態ですが、地区委員長の若林さんに卓話派遣をお願いさせていただきましたので、お知恵をいただきより効果のあるものにしロータリーの認知活動にも取り組んでいく所存です。

南クラブさんにはいろいろとご指導ご協力をお願いいたしますが一年どうぞよろしくお願いたします。

■ 会員卓話



竹田敏和君

昨年を振り返ってみますと、やはりコロナウィルスの感染拡大に翻弄された 1 年だったと思いま

す。7、8、9 月の第 5 波、そして 1、2、3 月の第 6 波と長期にわたり影響を受けました。第 1418 回に始まり第 1462 回まで、45 回の例会中通常の例会が 21 回、短縮例会が 5 回、お弁当配布例会が 16 回、早朝例会が 3 回でした。パーフェクト例会は 28 回で 26 食が無駄となってしまいました。もったいないことです。例会に欠席をする時は必ず前日までに事務局に連絡してください。

昨年、鳥しげという焼き鳥屋さんの仕事をさせていただきました。

鳥しげのポイント

1. 外壁に使った焼杉の板
2. 玄関引き戸の土佐杉の一枚戸
3. 米ヒバのカウンター
4. 板場の面皮柱

普段、木造の住宅を手掛ける当社にとってこのようなお店は、初めての経験でした。わが社に取りましてもいい勉強になりました。メンバーの皆さんも是非とも足を運んでいただきまして、交流の良き場にしていただきたいと思います。おかみさんがインスタで空席情報を流しています。確認して、予約してから行ってください。



望月誠君

私は 1963 年 2 月 26 日の早生まれ、もうすぐ 60 歳になる。歯科医師をしております。30, 40 歳代は仕事が楽しく

また、おもしろく、妻にも嫌味を言われるほど、家庭を帰りみずに診療、歯科関連の講習会の出席、ある学会の学会発表の準備をしたものである。

しかし、日々の診療で飽き飽きした時期があり。確か 50 歳に入った頃である。何かマンネリで嫌気解さしていた時期がありました。

年の年末に 1 度は東京で同級生との飲み会があるのですが、私との共通意見が 同級生の大半でした。いまだにみんなが試験での夢を見ているようです。さすがに大学生時代はよく勉強をしたのかもしれない。

60 歳、この年齢は、少し焦る理由があります。母親の亡くなった年齢である。

だから、60 歳を迎えることは私にとり、人生の 1 つの節目にしております。

母親が亡くなったのは平成 8 年 3 月 31 日であり、この日は悲しいほどに駿府城の桜が満開で桜が笑っていました。

近頃、よく考えるます。いつ何が起こるか分からない。突然東海地震起こる。通勤の途中に事故に遭う。私自身が、何時間先にこの世にはいない。だから「1 日 1 日を大切に生きないといけない。」昨年の 7 月頃からクラシック音楽を聞いています。これはたまたま、BS の NHK で放映された NHK のクラシック音楽の番組を観てからであります。ショパン、チャイコフスキー、シューマン、ハイドン、リスト、ブラームス、などなど世界中にたくさんの作曲家がいます。

CD は従兄弟がクラシック音楽に精通しており借りています。従兄弟は、ウィーンにクラッ

シック音楽に鑑賞に出かけるくらいで、また自宅の音響設備はさすがであります。

借りている CD が膨大な量であるが繰り返し鑑賞をしています。

この中でまずは、ショパンのポロネーズ第 6 番変イ長調作品 53 の英雄、ポロネーズ第 3 番イ長調作品 40-1 軍隊は感動しました。

私がある曲は気に入っても曲目と作曲家が未だに一致していません。

また、つい最近であるが、7 月 9 日(土)には山梨県清里にある、森の中の小さなホテルで開催された斉藤一也さんのピアノミニコンサートを妻と訪問をしました。ホテルの中にある森の中の小さなコンサートホールで 30 人も入れば満杯の場所です。コンサートでは斉藤一也さんが、演奏をする曲において事前に曲の説明をして頂き、それぞれ曲を聞くときに自分のイメージを持って聞いて下さいとのアドバイスをしてくれました。

この中でエルガーの「愛の挨拶」を演奏してくれました。妻共々に大変感激をしました。

いやあとでもうれしかったです。

この曲は私の娘が初めてクラシックバレエを初めて踊った曲であるからです。

ジャズのプラターズの Smoke gets in Your eyes は女性のバイオリニストのピアノとバイオリンとのコラボでありました。アンコールで盛り上がり 2 時間弱をコンサートではありましたが、こんな間近でピアノとバイオリンの生の演奏を聴くのは初めてでありました。

斉藤一也さんの CD を購入したのは言うまでもありません。サインをいただきました。

その日はこの森の中の小さなホテルに宿泊しました。

私は、もちろん他のジャンルの音楽は否定していません。昔聞いた音楽がふとその時の状況を思い出す時があり、胸が熱くなる。皆さんも必ず聞いて懐かしい曲があるはずですよ。

また、この曲でパワーをもらう曲とか、めげているときに時に立ち直る曲とか。心が安らぐ曲とか、様々あるか思います。しかしその時代には戻れないのである。いくらお金を積んででもある、いやお金の問題ではないと思います。

若いときはもっと勉強をしておくべきだったと大変後悔をしています。無駄な時間をすごしていました。

だから「1 日 1 日を大切に生きないといけない。」

と思います。

妻の提案、要望があり昨年の秋頃からの県内の城巡りを始めました。田中城と駿府城から始まり小山城、高根城は水窪の奥であるが山に行くと不安があります。

東部は、山中城、泉頭城、戸倉城、中部は駿府城、相良城、小山城、諏訪原城、勝間田城、西部は浜松城、久野城、高根城、掛川城、高天神城、横須賀城、これはただ城また城跡を観るだけではなく1つ1つの城の歴史を学ぶことであります。

歴史上において甲斐の国から武田信玄が攻めてきております。多く受け継がれています。

山中城は三島スカイウォークの近くに位置しております。スカイウォークを渡り遊んだ後には歴史の勉強をしてみませんか。山中城においては。戦国末期に小田原の北条氏と豊臣秀吉が激突をした城であり。特徴としては、石垣のない、土造りの城であります。敵の侵入の防衛をするために単列方、複列方障子堀が特徴であります。山中城は全国城100に登録をされています。この城跡を鑑賞するだけでいい運動になります。そしていい空気が吸えますよ。

高天神城は1560年に今川義元が桶狭間の戦いで織田信長に討たれる。今川氏の滅亡後に徳川家康の城になりました。1574年に武田勝頼が2万人の兵で開城をしました。しかし、1575年の長篠合戦で織田信長、徳川家康徳の連合軍に武田氏は大敗してその後に、衰退をします。徳川家康が高天神城を奪環をしました。この高天神城もちよとしたハイキングコースであります。

小山城に訪れたときに話を聞いたのですが。小山城にある武田信玄の自画像がふくよかであるが実際は武田信玄は痩せていたようです。このエピソードはNHKの大河ドラマに武田信玄役が中井貴一さんであり適していないとの視聴者からクレームがあったようです。

城廻は県外に行く予定です。そして、妻と少しづつではあるが旅行をして思い出を残していきたい。

例会日	クラブ行事	摘要
7/22(金) 第1466回	会員卓話	小杉苑
7/29(金) 第1467回	会員卓話	小杉苑
8/5(金) 第1468回	会員卓話	小杉苑
8/19(金) 第1469回	会員増強委員会	小杉苑

今週の一言

阿井誠君



今回のお題は「私の好物」です。「好物」というと好きな食べ物が連想されますが、加藤会員から「食べ物の話をして

も面白くない」と言われましたので、もう一つの「私の好物」について話させていただきます。

毎日暑い日が続き夏本番を迎えています。女性の服装も大分軽装になって来ました。私は毎日静岡本部に通勤していますが、女性の服装はパンツ（ズボン）姿の女性が大半です。昔から私の大好物（女性の服装）は、ワンピースの似合うショートカットの涼しげな女性です。たまにワンピース姿の女性を見かけると目が釘付けになってしまいます。



(担当/杉山君)

